

一般社団法人日本動機づけ面接協会 (JAMI)
第12回年次大会&ワークショップのご案内

2024年3月16日(土) 3月17日(日) 2日間 13:00~17:00

会場 東京都立松沢病院 大会長 都立松沢病院精神科今井淳司

■ 1日目 3月16日(土) 13時~17時 定員: 60名 (両日) 会員5千円 (非会員7千円)
基調講演1 「共感の諸概念と心理(精神)療法」
林直樹 (西ヶ原病院・前帝京大学精神科教授)

一般演題 座長: 挟間雅章

- 1) 希望をひらく、変化に寄り添う-WRAPとMIの統合 佐藤慎子
- 2) MINT FORUMにおけるワークショップ提供の試みと報告 青木世識
- 3) AI(大規模言語モデル)を用いたMIのスーパーバイズの実装と有効性の検討 安藤晃太

シンポジウム I 「MIの統合 I」 座長: 大野高志

- ① 司法領域におけるMIと認知・行動療法の統合 山田英治
- ② MIと矯正処遇の統合~矯正の現場で活かすMI 青木治
- ③ 動機づけ面接とポジティブ心理学の統合 沢宮容子

■ 2日目 3月17日(日) 13時~17時

基調講演2 「ケースフォーミュレーションと心理(精神)療法の統合」
下山晴彦 (東京大学名誉教授・跡見学園女子大学心理学部教授)



シンポジウム II 「MIの統合 II」 座長: 澤山透

- ① 虐待・DV加害者支援とMIの統合 高橋郁絵
- ② MIと行動経済学の統合 今井淳司
- ③ 展開し続ける認知行動療法に統合はあるのか? 原井宏明

■ 1日目 3月16日(土) 17時半~20時半 (5千円)
「多職種歓迎! 初めての動機づけ面接ワークショップ」

瀬在泉

申込

日本動機づけ面接協会 (JAMI) HPにて 【問合せ先】
申込受付中です。 運営: 株式会社毎日学術フォーラム
定員数に達し次第、申込受付終了となります。 maf-jami@mynavi.jp

一般社団法人日本動機づけ面接協会

<http://www.motivationalinterview.jp>

海外招聘講師ワークショップ:
Igniting Change and Growth in MI Groups (通訳つき)

2024年3月16日(土) 3月17日(日)

2日間 9:00~12:00 (2万9千円 (JAMI年会費込))
ハイブリッド開催 (メイン会場: 都立松沢病院)
定員 メイン会場 (60名) オンライン (30名)
逐次通訳 原井宏明 菊池安希子

講師 Christopher C. Wagner Ph.D
Virginia Commonwealth University MINT Trainer



講師紹介

バーニニア・コモンウェルス大学リハビリテーションカウンセリング学科学科准教授。臨床心理士。一般成人のメンタルヘルスに加え依存症や性行動/性同一性、HIV感染症、統合失調症、麻薬依存症などにおける心理療法や心理教育、集団療法を専門としてきた。心理療法における対人関係のプロセス、動機づけ面接と他療法の効果比較などが主な研究テーマである。「グループにおける動機づけ面接」(誠信書房)の著者の1人であり、グループ動機づけ面接の第一人者。元MINT理事、元米国対人関係理論協会会長。

ワークショップの説明

グループにおけるMIと1対1の場合の類似点と相違点は何か? それは何だろうか?
個人面接でのMIがもたらす以上のものをグループMIが提供できるとすれば、それは何だろうか?
個人面接とグループでの会話のファシリテーターはどのようになり合わせをすべきか?
これらの疑問を小講義の中で取り上げ、検討します。その後、参加者のグループ・デイスカッションを行い、変化に対する動機づけのレベルにばらつきがあるグループに対して結果を出すために必要かつ主要なスキルの実践練習を行います。
体験的な実践のテーマには次のようなものが含まれます。

- 1) MIとグループワークの融合
- 2) つながり
- 3) 方向
- 4) 勢い

変化と成長に対する参加者自身の希望の例をいながら、参加者自身が学習コミュニケーションのグループ・メンバーの一員となり、他のメンバーと共に実習に取り組みます。このワークショップを通じて、メンバーシップへの影響力と、グループMIを運営するために必要なファシリテーション・スキルの両方を会得することが出来ます。

・単位数 3単位 (1級2級共通)

一般社団法人日本動機づけ面接協会

<http://www.motivationalinterview.jp>